と　き　平成３０年３月１６日(金)
午前１０時～午前１１時４０分
ところ　市役所西庁舎　２階　本部会議室

北名古屋市地域公共交通会議議事録

次　長	定刻となりましたので、ただいまから北名古屋市地域公共交通会議を開催させていただきます。 本日、皆様には、大変お忙しいなか、ご出席を賜りまして、誠に有難うございます。 私は、防災交通課の大野と申します。 議事に入るまでの間、進行を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。 会議の開催にあたり、日置副市長 からご挨拶を申し上げます。
副市長	副市長あいさつ
次　長	ありがとうございました。 日置副市長には、この後の公務のため、ここで退席をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 【副市長退席】
次　長	それでは、議題に入ります前に、本日の会議でご使用いただく、資料等のご確認をお願いいたします。 先ず、本日の会議の『次第』、… 次に、『北名古屋市地域公共交通会議委員名簿』、… 次に、『配席表』… 次に、事前にお配りし、本日の会議にご持参をお願いしました資料の１から６でございます。 以上の資料でお手元にないものがございましたら、お手を挙げて、お知らせ願います。 よろしいでしょうか。

次　長	なお、本日の会議の開催は、前会長の平野市議会議員が市議会の改選により、不在となりましたので、北名古屋市地域公共交通会議条例第５条第３項の規定により、大口副会長のお名前でご通知をさせていただきました。 大口副会長には、後程、新たな会長を選任いただくまで、会議の議事進行をお願いしております。 また、前回の会議で学識経験者及び名鉄バス株式会社様を委員として加えるべきとのご提案がございましたが、今回の会議から、学識経験者として中部大学工学部都市建設工学科教授の磯部　友彦先生と北名古屋市内で路線運行中の名鉄バス株式会社様から取締役近藤様を委員としてお迎えしております。本日は、近藤様の代理で、事務リーダーの平塚様がご出席でございます。 そして、各団体等内での異動により、前任者の残任期間の引き継ぎとして、この会議にご出席いただいている皆様をご紹介いたします。 北名古屋市議会建設常任委員会からは、委員長の牧野様、西枇杷島警察署からは、堀野様、自治会長会からは、六ツ師自治会長の大野様、加島自治会長の加藤様、県営住宅自治会長の垣内様、犬井自治会長の山村様、市役所からは、井上防災環境部長、以上の皆様でございます。よろしくお願いいたします。 新たな委員の皆様には、本来ですと、市長から、お１人、お１人に委嘱状をお渡しするところでございますが、お時間の都合上、失礼ながら、机上配布とさせていただきました。 何卒ご容赦いただきますよう、お願い申し上げます。 なお、愛知県尾張建設事務所の岩田委員、北名古屋商工会の杉野委員、名古屋タクシー協会の多田委員、以上、３名の皆

次　長	様は、ご欠席をされ、５名の皆様が代理出席でございますが、出席者数は、過半数を超えておりますので、会議が成立することをご報告申し上げます。 それでは、議題に入りたいと存じます。 大口副会長、よろしくお願いいたします。
大口副会長	皆様、こんにちは。副会長の大口でございます。 円滑な議事の進行に皆様のご協力をお願いいたします。 はじめに、議題（１）「北名古屋市 地域公共交通会議について」、事務局、説明をお願いします。
事務局	事務局の防災交通課、森でございます。 よろしくお願いいたします。 本日の会議には、初めて臨まれる方が多くお見えですので、簡単に会議の設置意義等のご説明と会長選任のご案内をさせていただきたいと存じます。 それでは、資料１、「北名古屋市地域公共交通会議条例」をご覧ください。 第１条で、会議の設置につきまして、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するためとしており、第２条で、会議における協議事項、第３条第２項で、組織について、第４条では、委員の任期について規定をしておりますので、ご確認をいただきたいと存じます。
事務局	続きまして、第５条は、会長と副会長の選任について規定をし、委員の互選により定めるとしており、先ほど、ご説明し

	たとおり、現在、会長が不在の状態でございますので、ここで皆様には、会長の選任をお願いしたいと存じます。 副会長お願いいたします。
大口副会長	それでは、ただ今、事務局から説明がありましたとおり、委員の皆様で会長の選任をお願いするにあたり、自薦、他薦をお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。
髙栗委員	事務局に一任してはどうでしょうか。
大口副会長	ただいま、髙栗委員から、「事務局に一任」とのご意見がございましたが、ほかにご意見はございませんでしょうか。
大口副会長	ご意見もないようですので、事務局に一任といたしますが、これにご異議ございませんでしょうか。 【異議なし】
大口副会長	ご異議なしと認めます。 それでは、事務局、案がありましたらお示しください。
事務局	事務局といたしましては、地域公共交通に精通し、他の市町の公共交通会議でも会長をお勤めである中部大学の磯部 友彦先生 にお願いできればと考えております。
大口副会長	ただ今、事務局から中部大学　磯部友彦委員をとの提案がありましたが、皆様、ご異議ございませんでしょうか。 【異議なし】

大口副会長	磯部委員は、いかがでしょうか。
磯部委員	【同意の弁】
大口副会長	それでは、本会議の会長に磯部委員を選任することにご承認をいただければ、拍手をもってお応えいただきたいと存じます。 【拍手】
大口副会長	ありがとうございます。 それでは、皆様のご賛同をいただけたものとし、磯部委員には、会長をお願いしたいと存じます。
事務局	それでは、磯部委員には、会長席へ移動いただきまして、会長就任のごあいさつをいただきたいと存じます。
磯部会長	【就任あいさつ】
事務局	ありがとうございました。 それでは、磯部会長、議題２からの議事進行をお願いいたします。
礒部会長	それでは、会議の進行をさせていただきます。 円滑な議事の進行に皆様のご協力をお願いいたします。 議題（２）「北名古屋市内循環バスについて」、事務局から説明願います。

事務局	【内容説明】
磯部会長	ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問等がありましたらご発言をお願いいたします。
運輸支局 岡田様	資料１の条例３条の中で、委員のメンバーに学識者の磯部先生を委員として入れていただいたが、今の条例の中では市長が必要と認める者としてなっている。簡単に変える事はできないことも承知しているが、条例を変えるタイミングもあり、今すぐにではないが、条例に学識者を入れていただくよう、お願いできればと思います。
事務局	ご発言のとおりですので、前向きに検討したいと考えております。
磯部会長	次に、議題（３）「北名古屋市内循環バスの改定後の状況について」、事務局から説明願います。
事務局	【内容説明】
磯部会長	ありがとうございました。
運輸支局 岡田様	改定により、昼便を減らしている。理由は何かあるのか。 改定の状況をよく考察していただいて、次の改定につながるようにしなければならない。意見だけで次の改定をするのか。
事務局	批判の声は沢山頂戴しているが、お褒めのお声は少ない。今

	まで３度の改定をしているが、路線を延長したり、バス停を増やしたり等をしてきた。今回の改定は通勤・通学者に重点をおいた改定であるが、今まで改定して、昼便については、高齢者等の利用者が時間を柔軟に対応していただけていた。今回も同じように対応していただける考えで改定を実施したところであるが、このような批判だけで次の改定をするのではなく、市民に広くアンケート調査を実施して、今後の改定の参考としてまいりたいと考えております。
運輸支局 岡田様	改定後は、利用者が少なくなることが他の市町でもある。周知が少ないと、利用は少なくなる。周知はどのようにしましたか。まだ、知られてないのではないか。
事務局	勿論、改定にあたっては、広報等で周知、バス車内でも周知を実施しております。７ページの路線図と時刻表を市民に周知できるよう、全戸配布いたしました。
磯部会長	ご意見色々あるようですが、このきたバスは、上小田井駅までは行ってないようですが、他の市町では、乗り入れもしている。乗り入れをしなかったのは何かありますか。
事務局	上小田井駅への道中が混み合い、時間がかかるため、５路線を５台で運行しているので、市内の中でより多く走ってもらいたいという思いでやっております。
磯部会長	上小田井駅への道中が混雑して、時間がかかる。その時間を使って市内を回るということですね。引き続き検討してください。他の市町の目的は高齢者等の移動手段のためとしてい

	るところが多いが、この市においては朝夕が通勤・通学者、昼は高齢者等の移動と２つの目的をもってやっている。今後、この２つをどうしていくのかが、この市の課題であると感じました。
労働組合 伊藤様	昼間の便をもっと増やすという検討はしているのか。
事務局	今回の改定は朝、夕を厚くしたということですが、今後はその逆もあります。バランスを考えながら、構築してまいりたいと考えております。
労働組合 伊藤様	バスの台数を増やすことはないですか。
事務局	予算があればできますが、市としての方針となりますので、事務担当のレベルではお答えしづらいところでございます。
磯部会長	公共交通では、デマンド交通なんかもありますので、今後の課題ですね。
事務局	バスだけにするのか、デマンド交通と併わせてするのか、高齢者の移動はタクシーでするのか、今後、検討していかなければならないと考えております。
運輸支局 岡田様	免許証の返納者に回数券を出している市町もありますが、北名古屋市はどうですか。

事務局	返納者の支援につきましては、きたバスの回数券２冊出しております。その他に交通啓発品を配布しております。
磯部会長	次に、議題（４）「北名古屋市内循環バスの運行ルート変更（案）について」をご審議いただきます。 内容について、事務局から説明をお願いします。 【内容説明】
磯部会長	ありがとうございます。 ただ今の事務局の説明について、ご意見、ご質問等がありましたらご発言をお願いいたします。
運輸支局 岡田様	ルート変更で時間に変更があるのか、いつから変更するのか。
事務局	運行時間の変更はございません。変更予定日は５月１日を予定しております。
事務局	他にご意見等もないようですが、「北名古屋市内循環バスの運行ルート変更（案）について」は、案のとおり承認することにご異議ございませんか。 「拍手あり」
磯部会長	ありがとうございます。それでは、「北名古屋市内循環バスの運行ルート変更（案）について」は、案のとおりすることを本会議として承認いたします。

磯部会長	続きまして、議題（５）「北名古屋市内循環バス〈きたバス〉及び公共交通に関するアンケート調査について」をご審議いただきます。内容について、事務局から説明をお願いします。
事務局	【内容説明】
磯部会長	ありがとうございます。ただ今の事務局の説明からございましたが、まずは、たたき台でございます。アンケートでございますので市民はアンケートに答えてどうなるのかと気になるところです。次に改定はあるのか、ないのか、アンケートはいつ改定があるのか、それを示すことができれば、いいと思います。委員の皆さんはどうですか。
牧野委員	アンケートを有効に活用していただくことが大事です。今度の改定は事務局として、どのようなイメージで時期的なことも含めて進める予定ですか。
事務局	昨年７月の改定後、少し利用者は減少しておりますが、ダイヤが市民に認知され、これから利用が増えるかもしれない状況でもございます。まだ１年経過もしていないので、利用状況、アンケート結果を踏まえて改定を検討してまいりたいと考えております。また、改定の時期については、今のところ申し上げることは控えたいと考えております。
牧野委員	きたバスについては、利用者が多い状況にあると思いますが、もっと広報、ＰＲが必要であると思います。それからアンケートには運行経費７千万とある。資料２の中では委託料が６千２百万と言われた。その差はなんですか。

事務局	まず、資料２の中での６千２百万は２８年度実績でございます。３０年度の事業として、約７千万円になるだろうと考えております。また、平成２９年度、３０年度においてバス更新をするので、車両代が平成２８年度と比較して加算しております。
加藤委員	「アンケートにはどこにバス停を設置してほしいか」といった質問がないですね。上小田井駅についてもバス台数と道路の混雑状況と説明していたが、昼間であれば混雑しないと思う。
県交通対策課　塚崎様	アンケートは、バス利用者のご意見を聞く質問が多いと思います。せっかくの機会なので利用していない人に「どのようにしたらあなたはバスを利用しますか」という質問あればいいと思います。
磯部会長	利用した人への質問が多いとアンケートに答えてくれないこともあります。利用してない人が圧倒的に多い中で利用していない人へ「あなたへの質問ですよ」といったアンケートにしていかなければならないと思いますよ。
事務局	利用していない方に対して、質問を加えた形でアンケート内容を変えていきたいと考えております。
磯部会長	今回、意見交換をいたしました。事務局は色々いただいたご意見の内容を整理していただいて、会議を開かないにしても、委員の皆さんに修正したものを見ていただくようにお願いします。その他はどうですか。

大口副会長	アンケートの中で性別をお聞きしているところがあります。男女共同参画の点で性的マイノリティとか意識していただけるように「その他」を加えてもらえるよう、検討していただきたい。
事務局	検討してまいります。
垣内委員	きたバスは西口に行かないのか
事務局	朝夕便は、西口に行き、昼便は全て東口の発着です。東口の近くに済衆館病院があり、その済衆館病院へ寄りやすいように昼便は東口としております。
磯部会長	それについても、この市の検討課題であると思います。このアンケート調査はきたバスだけではないですよね。名鉄バスさんとかタクシーとか項目ございますが、どうですか。
名鉄バス 平塚様	名鉄バスとしても、もう少し踏み込んだ意見をお聞きしていただきたいと考えております。
磯部会長	アンケート作成については、色々とご意見もありますので、私も協力したいと思います。ノウハウもありますので、また、相談させてください。また、運賃１００円はどうなのか、使わない人にとって１００円はどうなのか、税金で負担はおかしいという意見があります。朝夕便と昼便があるので、朝夕便と昼便の料金を区別してもいいと個人的には思いますね。アンケートについては、頂いたご意見を加味して作成してください。

事務局	ありがとうございます。
磯部会長	アンケートの修正は書面決議としたいと考えておりますが、事務局それでいいですか。
事務局	条例第９条の「運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める」とありますので、この中でお諮りいただきたいと存じます。
磯部会長	委員の皆さん、また、会議で集まるのが大変だと思いますので、アンケートは修正をしたら書面決議でお諮りするということでよろしいでしょうか。 【異議なし】
磯部会長	それでは、事務局そのように進めてください。
事務局	７月、８月にアンケート調査をしたいので、よろしくお願いします。
磯部会長	その他に移ります。 「名鉄バス西春・空港線について」でございますが、報告を事務局からお願いします。
事務局	【内容説明】
磯部会長	ありがとうございます。ただ今の事務局の説明に、ご意見、ご質問等がございましたらご発言をお願いいたします。名鉄

	バスさんどうですか。
名鉄バス 平塚様	【補足説明】
磯部会長	ありがとうございます。
運輸支局 岡田様	私どもは、電車だけでなく、名鉄バスを基幹的な路線として、きたバスをフィーダ（枝）として考えており、基幹バスへの乗り継ぎを考えるようなアンケートにしていただけるとありがたいですね。もし、できればお願いしたいです。
磯部会長	乗り継ぎができれば、いいですね。
磯部会長	他にご意見等もないようですので、「名鉄バス西春・空港線について」の報告を終わります。その他に事務局から何かありますか。
事務局	委員の皆様の内、官公庁以外の皆様につきましては、事前に伺っております口座、又は、本日お届けいただきました　口座に委員報酬、費用弁償を４月中にお振込させていただきますので、ご承知おきいただきたいと存じます。 事務局からは、以上でございます。
運輸支局 岡田様	あと、次第の中で協議する事項と報告する事項があるので、次回から次第の中に協議事項、報告事項と記載していただきますようお願いしたい。

磯部会長	それでは、以上をもちまして本日の会議内容は、全て終了いたしました。長時間に亘るご審議、また、円滑な議事進行にご協力いただきまして感謝申し上げます。 ありがとうございました。